本ニュースの対象委託者様

D B 基金型、厚生年金基金



三井住友信託の**年金e-NEWS**



<mark>ご連絡</mark> 元号変更に伴うご案内(その1)

No.20180802

平成30年8月2日

三井住友信託銀行 年金信託部 制度管理グループ

1. 元号変更に伴う弊社におけるシステム、用度品に関する対応方針等について、ご案内いたします。なお、元号変更に関する年金e-NEWSの配信予定は以下のとおりです。

内容	ご案内時期
弊社システム、用度品に関する対応方針等について	今回ご案内
新元号へ対応した用度品の発注方法等の詳細について	2019年1月配信予定
弊社システム改修完了のご案内	2019年4月配信予定

2. 日本年金機構で使用する新元号の「コード」が「9」となりました。弊社におきまして も同様に新元号の「コード」として「9」を使用することといたします。

元号変更は委託者様、弊社システム・用度品への影響が大きいことから、現時点における弊社の対応方針、スケジュール等をご案内させていただくものです。今後、対応方針、スケジュール等に変更が生じた際は適宜年金e-NEWSにてご案内いたします。

1. 弊社の対応方針について

- ・弊社システムの出力帳票、入力画面、データファイル等の日付およびご提出いただく指図書等の用度品の日付について、

 西暦の表示には変更せず、引き続き和暦による表示を用いることといたします。
- ・弊社システムおよび用度品における元号変更の対応スケジュール等は次ページ以降をご参照く ださい。
- ・また、元号変更にあたり、委託者様にご留意いただきたい事項がございます。次ページのくご 留意事項>をご確認くださいますようお願いいたします。

くご留意事項>

- 1. 弊社へご提出いただく加入者届、指図書およびデータファイル等につきましては、引き続き 和暦による作成をお願いいたします。(委託者様においてシステム対応されている場合は、元 号変更に伴う改修等をお願いいたします。)
- 2. 新元号へ対応した用度品への切替えにつきましては、以下の点にご留意ください。(以下、元 号変更に伴う改訂後の用度品を「新用度品」、改訂前の用度品を「旧用度品」といいます。)
 - (1)新用度品につきましては、2019年2月から発注を承ります。新用度品に対応した用度 品送付依頼書を改めてご案内いたしますので、当該依頼書にてご依頼ください。
 - (2) 新用度品は2019年5月以降6月末までを目処に順次発送いたします。それまでの間は、 経過的に旧用度品(※)をご使用くださいますようお願いいたします。
 - (※)「新元号の元年」を「平成31年」(以下、「平成換算暦」といいます。)としてご記 入ください。
 - (3)旧用度品の発注は2019年3月末までとさせていただきます。(改訂前の用度品送付依 頼書でご依頼ください。)

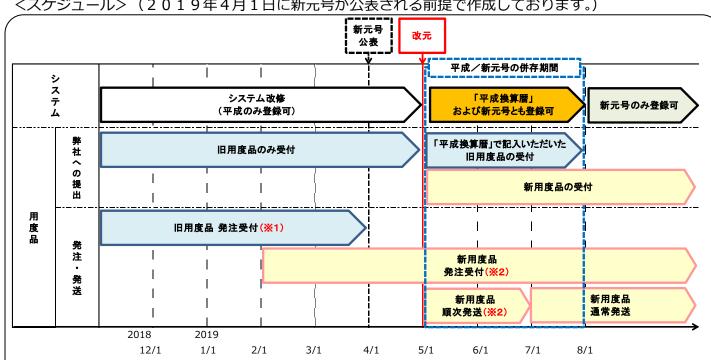
旧用度品は、例年のご利用状況をご確認いただき、経過的に使用される分量も見込んで発 注くださいますようお願いいたします。

- (4) なお、用度品の切替に伴う新用度品の一斉発送は行わず、ご発注内容に応じて順次発送い たします。
- (注) 新用度品の具体的な発注方法等の詳細につきましては、2019年1月に改めて年金e-NEWSにてご案内いたします。

(1) 弊社の元号変更への対応スケジュールについて(システムおよび用度品)

・元号変更への対応スケジュールは以下のとおりです。

<スケジュール>(2019年4月1日に新元号が公表される前提で作成しております。)



- (※1) 2019年3月未発注分の発送をもって旧用度品は廃棄いたします。
- (※2)新用度品の送付依頼書は、新用度品使用開始日より前に受付いたします。完成した新用度品から順次発 送いたします。

①弊社システム対応のスケジュールについて

- ・新元号が2019年4月1日に公表された場合に、2019年5月1日(元号変更日) までにシステム対応を完了させる計画で対応を進めております。
- ・2019年5月以降に弊社からご送付する出力帳票等は新元号での作成となります。
- ・弊社システムへの登録につきましては、経過期間を設けます。2019年5月から2019年7月末までは、新元号だけでなく、新元号を「平成」で読み替えた「平成換算暦」(※)でも登録いたします。なお、2019年8月1日以降は、「平成換算暦」での登録はエラーとなります。
 - (※)「新元号の元年」を「平成31年」(元号コードの場合「7-31」) で読み替えたものです。
- ・元号変更に伴うシステム対応が完了しましたら、確定した内容につきまして、2019 年4月に改めて年金e-NEWSにてご案内いたします。

②弊社の用度品改訂のスケジュールについて

・弊社の用度品改訂スケジュールは以下のとおりです。

<用度品改訂スケジュール>

時期(予定)		内容				
		旧用度品		新用度品		
2019年	2月	_	使用可	新用度品の発注受付開始(注1)		
	3月末	旧用度品の発注締切り(注2)		_		
	5月	_		新用度品の発送開始(注3)		
	6月	_		全用度品の発送完了	使	
	7月末	旧用度品によるご提出の受付終了		_		
	8月以降		使	新用度品への切替完了	使用可	
		<u> </u>	使用不	(新用度品によるご提出のみの		
			可	受付となります。)		

(注1) 新用度品の発注受付開始は2019年2月を予定しております。

なお、<u>用度品の切替えに伴う新用度品の一斉発送はいたしません</u>ので、2019年2月以降、 新用度品に対応した用度品送付依頼書にて発注くださいますようお願いいたします。

(次ページへ続きます)

(前ページの続き)

(注2) 用度品の切替えにあたり、旧用度品を発注いただける期限を設けさせていただきます。 2019年3月末までの発注とさせていただきます。3月末の発注分の発送をもって旧用度品 は廃棄いたします。

旧用度品は、例年のご利用状況をご確認いただき、新用度品への切替えまでの期間にご使用される分量も見込んで発注くださいますようお願いいたします。

(注3)発注いただいた新用度品は2019年5月以降6月末までを目処に順次発送いたします。それまでの間は、経過的に旧用度品(「平成換算暦」で記入)をご使用くださいますようお願いいたします。

(2) 新用度品の発注方法について

・新用度品の具体的な発注方法等の詳細につきましては、2019年1月に改めて年金e-NEWSにてご案内いたします。

2. 新元号の「コード」について

・日本年金機構へご提出いただくデータ等に使用する新元号を表す1桁の数字(コード)が「9」 となりました。(厚生労働省宛確認しております。)

<日本年金機構における元号を表す「コード」>

明治: [1] 平成: [7]

大正: [3] 新元号: [9]

昭和:「5」

- ・弊社システムや弊社提供のツールにおいても、当該コードを使用いたします。
- ・弊社へご提出いただく指図書、データファイル等を作成するための委託者様のシステムにおかれましては、新元号コードとして「9」をご使用ください。

https://www.smtb.jp/business/pension/pamail/e-news/2018018.pdf

<本件についてのご照会先>

三井住友信託銀行 年金信託部 制度管理グループ 顧客サービス第1チーム ☎03-6256-3592

顧客サービス第1チーム 203-6256-3674 25-6256-3674

基金サービスチーム ☎03-6256-3827



本メールが、万一誤ってご登録先以外の方に着信した場合には、お手数ですが上記照会先までご連絡くださいますようお願い申しあげます。